

令和2年12月10日

各位

会社名 株式会社STG
代表者名 代表取締役社長 佐藤 輝明
(コード: 5858 TOKYO PRO Market)
問合せ先 常務取締役管理本部長 白井 芳弘
TEL 072-928-0212
URL <https://www.stgroup.jp/>

(訂正) 「令和3年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

令和2年11月12日に開示しました、「令和3年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

令和3年3月期第2四半期決算短信発表後に誤りがあることが判明いたしましたので、開示済みの第2四半期決算短信を訂正させていただくものであります。

2. 訂正の内容

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

キャッシュ・フローの状況

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

<訂正前>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ155百万円増加し、716百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、26百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失22百万円、減価償却費54百万円、売上債権の増加額33百万円、たな卸資産の増加額35百万円、仕入債務の増加額95百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、117百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出117百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、240百万円の収入となりました。これは主に、短期借入金の純増加額105百万円、長期借入金の借入れによる収入228百万円、長期借入金の返済による支出87百万円によるものであります。

<訂正後>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ155百万円増加し、716百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、39百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失22百万円、減価償却費54百万円、売上債権の増加額33百万円、たな卸資産の増加額35百万円、仕入債務の増加額95百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、117百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出117百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、228百万円の収入となりました。これは主に、短期借入金の純増加額105百万円、長期借入金の借入れによる収入228百万円、長期借入金の返済による支出87百万円によるものであります。

<訂正前>

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	74,829	△22,142
減価償却費	43,959	54,131
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,580	△9,844
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	526	△5,475
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,567	3,829
受取利息及び受取配当金	△454	△682
支払利息	8,665	8,540
為替差損益 (△は益)	△481	3,339
固定資産除却損	308	75
売上債権の増減額 (△は増加)	59,026	△33,677
たな卸資産の増減額 (△は増加)	23,946	△35,386
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,573	95,361
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,340	5,876
その他	60,968	△23,880
小計	222,526	40,064
利息及び配当金の受取額	454	682
利息の支払額	△8,672	△8,676
法人税等の支払額	△22,064	△5,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,244	26,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△103,431	△117,761
無形固定資産の取得による支出	—	439
その他	204	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,226	△117,605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,655	105,010
長期借入金の借入れによる収入	—	228,590
長期借入金の返済による支出	△62,545	△87,699
社債の償還による支出	△5,000	△5,000
株式の発行による収入	248,950	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	173,749	240,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,814	5,520
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	248,952	155,383
現金及び現金同等物の期首残高	484,801	560,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	733,754	716,122

<訂正後>

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	74,829	△22,142
減価償却費	43,959	54,131
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,580	△9,844
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	526	△5,475
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,567	3,829
受取利息及び受取配当金	△454	△682
支払利息	8,665	8,540
為替差損益(△は益)	△481	3,339
固定資産除却損	308	75
売上債権の増減額(△は増加)	59,026	△33,677
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,946	△35,386
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,573	95,361
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,340	5,876
その他	60,968	△11,304
小計	222,526	52,640
利息及び配当金の受取額	454	682
利息の支払額	△8,672	△8,676
法人税等の支払額	△22,064	△5,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,244	39,143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△103,431	△117,761
無形固定資産の取得による支出	—	439
その他	204	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,226	△117,605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7,655	105,010
長期借入金の借入れによる収入	—	228,590
長期借入金の返済による支出	△62,545	△87,699
社債の償還による支出	△5,000	△5,000
株式の発行による収入	248,950	—
配当金の支払額	—	△12,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	173,749	228,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,814	5,520
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	248,952	155,383
現金及び現金同等物の期首残高	484,801	560,739
現金及び現金同等物の四半期末残高	733,754	716,122